

この町で素敵な「^{ミライ}未来」を描く方をご紹介します。



ひがしだんごや 店主
東^{ひがし} 絵梨^{えり}香^かさん (十王在住)

慣れ親しんだ味をもう一度！。
地元の皆さんにまた喜んでもらいたい。



今回ご紹介するのは、今年4月にオープンした「ひがしだんごや」で店主を務める東さんです。東さんの実家は、鮎貝地区で長年親しまれた「東もち屋」です。2014年に惜しまれつつ閉店した後も、地域の皆さんから「あの味をもう一度食べたい」という要望も多かったようで、家族とも話し合いを重ね、再びこの白鷹町に団子屋として店を開くことを決意しました。「東もち屋時代のレシピは残っておらず、味の再現にはとても苦労しました。当時の味を思い出しながら試行錯誤し、地元の方に何度も味の確認をしてもらいました。『この味だ！』とみんなで納得できた瞬間は本当に嬉しかったですね」と語る東さん。

お店をオープンさせてからは、毎朝4時に起床し、仕込み作業と子育ての両立で多忙の日々を送っていると言います。「毎日が慌ただしく大変ではありますが、大変と感じる以上にやりがいの方が大きいですね。『病み上がりで何も食べれなかったけど、この団子なら食べられるのよ』と嬉しそうに頻繁に店に足を運んでくれる方が

地元に慣れ親しんだ味を
これからも守っていきます！

